

応募先着順

2023 年度 全学募集プログラム 夏期短期留学プログラム 募集要項 (プログラム編)

立命館大学国際教育センターでは、以下のとおり 2023 年度夏期短期留学プログラムの参加者を募集します。

※必ず本紙と併せて、別紙「2023 年度 全学募集プログラム 夏期 I セメスター留学プログラム・2023 年度 全学募集プログラム 夏期短期留学プログラム 募集要項(共通編)」を熟読のうえ、ご応募ください。

※なお、以下、本紙を「プログラム編」、別紙を「共通編」と記載します。

プログラム名・コース名		研修言語	派遣先国	滞在形態	募集人数	派遣期間 (日本出発日～日本帰着日)
Global Fieldwork Project	ホーチミン市人文社会科学大学	英語	ベトナム	ホテル	40 名	2023 年 9 月 3 日(日)～ 2023 年 9 月 9 日(土)
	ハノイ貿易大学	英語	ベトナム	ホテル	40 名	2023 年 9 月 10 日(日)～ 2023 年 9 月 16 日(土)
	マレーシア科学大学	英語	マレーシア	ホテル	40 名	2023 年 9 月 3 日(日)～ 2023 年 9 月 9 日(土)
	パンニャサ大学	英語	カンボジア	ホテル	30 名	2023 年 9 月 10 日(日)～ 2023 年 9 月 17 日(日)
	チュラロンコン大学	英語	タイ	ホテル	30 名	2023 年 9 月 3 日(日)～ 2023 年 9 月 9 日(土)
	チェンマイ大学	英語	タイ	ホテル	30 名	2023 年 9 月 3 日(日)～ 2023 年 9 月 9 日(土)
立命館・昭和ボストン 「文化・社会調査」プログラム		英語	アメリカ	寮	30 名	2023 年 8 月 7 日(月)～ 2023 年 9 月 3 日(日)
異文化理解セミナー	アラバマ大学	英語	アメリカ	ホテル	10 名	2023 年 8 月 19 日(土)～ 2023 年 9 月 18 日(月)
	サイモンフレーザー大学	英語	カナダ	ホームステイ	40 名	2023 年 8 月 5 日(土)～ 2023 年 9 月 4 日(月)
	クイーンズ大学	英語	カナダ	ホームステイ	30 名	2023 年 8 月 12 日(土)～ 2023 年 9 月 3 日(日)
	ニー・アン・ポリテクニーク	英語	シンガポール	ホテル	20 名	2023 年 8 月 27 日(日)～ 2022 年 9 月 10 日(日)

- * 各プログラム・コースで、参加者が著しく少ない場合は、閉講となる場合があります。
- * 募集人数は、現地大学およびホームステイ等滞在先の受入が確保された場合の最大人数となります。現地での受入状況によっては記載の募集人数から減じて催行する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
- * 新型コロナウイルス感染症による規制やフライトの運航状況等により、出発日が変更、または日本あるいは自宅への帰着が上記日程より大幅に遅延する可能性もあります。
日本出発日および日本帰着日の当月中は急な予定変更に対応したスケジュールを立て、個人の予定をあらかじめ調整しておいてください。
- * 本募集要項に記載するプログラム情報は、2023年4月時点のものであり、今後変更となる可能性があります。
- * 過年度手引きのフィールドトリップに記載した内容と異なる場合があります。

2023年4月発行【ver.3】 衣笠/BKC/OIC 国際教育センター

目次（プログラム編）

1. 応募方法・応募期間・問い合わせ先	2
2. スケジュール	4
3. 応募にあたっての確認事項について	6
4. プログラム情報	12
5. 応募手続、選考基準について	36

【留意事項】

立命館大学国際教育センターが取り扱う現地渡航の海外留学プログラムのタイプ（種別）は以下のとおりです。

タイプ	プログラム名
短期プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・Global Fieldwork Project ・立命館・昭和ボストン「文化・社会調査」プログラム ・異文化理解セミナー ・現地で学ぶ初修語セミナー ・立命館・マコーリー大学「日豪関係」プログラム ・海外スタディ
1 Semesterプログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・立命館・ヨーク大学 「イギリスで学ぶクリエイティビティ」プログラム ・立命館・ワシントン大学 「持続可能な社会とイノベーション」プログラム ・立命館・カリフォルニア大学デービス校 「アメリカの言語・文化・社会」プログラム
長期プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・立命館・UBC アカデミック・イマージョン・プログラム（以下、UBC-AIP） ・立命館・アルバータ大学「北米の言語・文化・社会」プログラム（以下、アルバータ） ・ASEAN で学ぶ国際 PBL プログラム（以下、PBL） ・交換留学 ・学部共同学位プログラム（アメリカン大学）（以下、DUDP）

1. 応募方法・応募期間・問い合わせ先

以下のとおり、募集を行います。

【応募方法】 オンライン応募フォーム

※応募書類等の詳細は「5. 応募手続、選考基準について」にて確認してください。

本募集は終了しています。

【2次募集】に申込の方は【2次募集】の募集要項に記載のオンライン応募フォームより申込ください。

【応募期間】 2023年4月25日(火)12:30～5月9日(火)17:00 厳守

【受付方法】 応募先着順(本募集要項記載の複数コースへの応募はできません。)

※その他、他の海外留学プログラムへの参加については、「3. 応募にあたっての確認事項について」にて確認してください。

※募集状況に応じて、2次募集を実施することがあります。

(2次募集の応募期間(予定):2023年5月12日(金)12:30～5月16日(火)17:00 締切)

<注意事項>

※オンラインの不具合等による応募の遅延が理由であっても、上記応募期間最終日締切以降の受付はいたしません。時間に余裕をもって申請をしてください。

なお、締切以降はオンライン応募フォームにアクセスできませんのでご注意ください。

※応募完了次第、学内メールに応募受付完了メールが届きますので、必ずご確認ください。

メールが届いていない場合は受付が完了していません。万が一、締切までに書類提出を行ったにも関わらず、メールが届いていない場合は、以下の期日までに必ず留学サポートデスクにご連絡ください。いかなる事情であっても、それ以降の問い合わせは一切受け付けません。

応募受付完了メール未着の問い合わせ期日:2023年5月9日(火)17:30

※休業期間のお知らせ


国際教育センターおよび留学サポートデスクは以下の期間は祝日のため一斉休業となります(大学の各窓口は一部を除き、閉室しています)。

4月29日(土)～4月30日(日)および5月3日(水)～5月7日(日)

一斉休暇中の問い合わせについては、下記リクエストフォームにてご連絡ください。休業期間後の返信となりますので、この点予めご了承くださいますようお願いいたします。

【応募に関する問い合わせ先】 立命館留学サポートデスク

TEL	BKC: 077-561-4881
受付時間	平日 9:00～17:30

リクエストフォーム	
注意事項	<p>※募集要項や海外留学 HP 及び manaba+R で案内する情報をよく確認の上、お問い合わせください。</p> <p>※提出後のオンライン応募フォームの入力内容や入力確認に関するお問い合わせには応じられません。</p> <p>また、選考状況に関するお問い合わせについても応じられませんので、その点予めご留意ください。</p>

2. スケジュール

(1) 留学プログラム応募～合格者ガイダンスまでのスケジュール

応募期間	2023年4月25日(火)12:30～5月9日(火)17:00 厳守
	(2次募集)*定員に達していないコースのみ 2023年5月12日(金)12:30～5月16日(火)17:00 厳守
選考結果発表 および 催行判断	2023年5月24日(水) 13:00 *manaba+Rの個人通知にて発表します。 *プログラム実施可否について、上記の日程で判断するため、催行を決定した プログラムのみ合格発表を行うものとします。 *2次募集の選考結果もあわせて発表します。
合格者ガイダンス	2023年5月27日(土) (予定) 方法:オンラインにて実施 視聴方法は、合格発表時に案内します。 合格者は必ずガイダンスに出席し、各自手続きを行ってください。

(2) 各種ガイダンス～プログラム出発までのスケジュール ※今後変更の可能性があります。

合格発表後に以下のガイダンスを実施します。ガイダンスの出席は、プログラム参加において必須条件です。必ず出席できるよう、予定しておいてください。

内容	日付	時間	場所
保健センターガイダンス① 危機管理ガイダンス①	別途案内		オンライン (オンデマンド)
母子手帳(原本)の提出(昭和ボストン大学・アラバマ大学)	5/24(水)13:00～ 5/26(金)17:00		提出先:各キャンパス の国際教育センター
合格者ガイダンス ビザ申請ガイダンス(アラバマ大学)	5/27(土)	9:00～15:00 (予定)	オンライン
予防接種ガイダンス(昭和ボストン大学・アラバマ大学)	6/7(水)	18:00～19:00	所属キャンパスにて 対面実施
辞退期限※ プログラム一次納付金(申込金)納入締切	5/31(水)	13:00 まで	
保健センターガイダンス②	6/14(水)	18:00～19:00	オンライン
危機管理ガイダンス②	6/15(木)	18:00～19:00	オンライン
渡航前ガイダンス 現地事情ガイダンスまたは事前研修 旅行社説明会 ホームステイガイダンス ビザ申請ガイダンス(パンニャサ大学) ビザ申請面接ガイダンス(アラバマ大学)	7/9(日)	終日	OIC キャンパス
プログラム二次納付金納入締切	7/14(金)	13:00 まで	

- ※ 原則、応募後の辞退は認めません。ただし、やむを得ない事情により辞退を希望する場合は、辞退期限までに申し出てください。辞退期限後の申し出については、費用の全部または一部を負担いただくこととなりますので、あらかじめご注意ください。
- ※ ガイダンス日時は予定です。変更になる場合があります。
- ※ 選考対象学生において渡航手続きに必要と立命館大学が判断する場合は、合格者発表に先駆けて個別にご連絡をさせていただく場合もございます。


3. 応募にあたっての確認事項について

プログラム情報に先立ち、確認頂きたい事項について、記載します。

オンライン留学説明会 (ZOOM、予約不要・参加自由) *ただし、人数制限があります。

国際教育センター(留学サポートデスク)では、ZOOM を使用して、オンライン留学説明会を実施します。説明会では、今回募集している春期実施の海外留学プログラムの概要、コースごとの特徴、今後のスケジュールなどについてご紹介します。

【短期・1 セメスタープログラム募集説明会スケジュール】

日程	時間	紹介プログラム	ZOOM リンク先
4/13(木)	12:20~12:50	<紹介プログラム> ・立命館・昭和ボストン「文化・社会調査」プログラム ・異文化理解セミナー (アラバマ大学/サイモンフレイザー大学/クイーンズ大学/ニー・アン・ポリテクニク)	リンク先は こちら 
	18:00~18:30	<紹介プログラム> ・Global Fieldwork Project	
4/14(金)	12:20~12:50	<紹介プログラム> ・1 セメスタープログラム	
	18:00~18:30	<紹介プログラム> ・現地で学ぶ初修語セミナー ・立命館・マコーリー大学 「日豪関係」プログラム ・海外スタディ (ペース大学・マレーシア工科大学)	

※説明会を実施する場合は、海外留学プログラムホームページや manaba+R にて案内します。

※各説明会については、後日オンデマンドでも配信予定です。配信の準備が整い次第、manaba+R にてお知らせします。

過年度参加者の報告書について

海外留学プログラム HP では、各プログラムの過年度参加者の報告書を掲載しています。

「海外留学プログラムの紹介」→全学募集プログラムの各対象プログラムページで閲覧できます。右記の QR コードから、各自で確認してください。

(フィールドトリップの訪問先等、内容詳細は過年度とは異なりますのでご理解ください。)



他の海外留学プログラムへの参加について

以下のプログラムに応募・合格されている方は、応募できません。また、過年度に参加したプログラム・コースへの再応募は認めません。以下のプログラムに応募・合格されている方で、本募集要項に記載のプログラムへの応募を希望する場合は、応募・合格しているプログラムの辞退を申し出た後で、応募してください。

※別紙「共通編」と併せて下記も確認してください。

※学部実施の留学プログラムとの併願・参加を希望される場合は、事前に学部事務室へ併願や参加の可否について確認してください。

【該当プログラム】

- ・2023 年度全学募集プログラム夏期 I セメスター留学プログラム
- ・2023 年度全学募集プログラム夏期出発長期プログラム
- ・過年度に参加したプログラム・コース

催行判断の時期について

派遣中止の判断は「2. スケジュール」に記載のとおり行います。

なお、催行判断に関わっては、必ず別紙「共通編」も確認してください。特に、「【新型コロナウイルス感染症に関する留意点】」、「5. 留学中の危機管理・健康管理について」、「6. 「海外留学プログラム」に関する承諾事項」を確認してください。

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について

・渡航先の国・地域の入国制限措置または派遣先大学の方針等により、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が義務付けられている場合がありますので、各自でプログラム別の募集要項を確認したうえで、応募・留学準備に臨んでください。

・渡航先の国・自治体または派遣先大学の方針等により、様々な予防接種が義務付けられている場合がありますので、各自で本紙4. プログラム情報を確認したうえで、予防接種の計画を立て、応募・留学準備に臨んでください。

・2023 年 4 月 1 日現在、新型コロナウイルス感染症ワクチンの 3 回接種を完了していない場合、日本政府による水際対策により、日本への帰国時に渡航先の国・地域の出国前 72 時間以内に検査を受け、医療機関等により検査・発行された陰性証明書を取得する必要があります。現地での陰性証明書の取得には大きなリスクが伴うため、遅くとも渡航1か月前までにワクチンを 3 回接種することを強く推奨します。

・渡航先の国・地域によっては PCR 検査場を縮小・閉鎖する傾向があり、滞在先近隣で検査が受けられない場合、遠方への移動を伴った検査となる可能性があります。その場合、プログラム終盤の授業・研修等を欠席せざるを得ない可能性があり、そのことに伴う不利益は大学としては保証できません。また、検査の手続きについては基本的に自身で進め、さらに、陰性証明書の取得に係る費用、検査の結果陽性となった場合の隔離等に伴い発生する追加的な滞在費用並びに帰国日変更による航空券の再取得費用等は、プログラム費用には含まれませんので予めご了承ください。

一次納付金について

合格発表後、プログラム申込金（一次納付金）を納付いただく必要があります。

金額や納入期限は、プログラムにより異なります。振込期限や振込口座等の詳細については、合格者ガイダンスでお知らせします。

プログラム名・コース名		プログラム申込金(1次納付金)	納入方法
Global Fieldwork Project	ホーチミン市人文社会科学大学	100,000 円	合格者ガイダンス でお知らせ
	ハノイ貿易大学		
	マレーシア科学大学		
	パンニャサ大学		
	チュラロンコン大学		
	チェンマイ大学		
立命館・昭和ボストン「文化・社会調査」プログラム			
異文化理解 セミナー	アラバマ大学		
	サイモンフレーザー大学		
	クイーンズ大学		
	ニー・アン・ポリテクニク		

単位授与と学籍について

(1) 単位授与時期について

本募集要項に記載の短期プログラムの単位は、2023 年度秋学期単位として授与します。

(2) 単位授与されるには

単位授与されるには、単位授与時期に学籍状態が「在学」または「留学」中である必要があります。

「休学」中の場合は単位授与されません。

(3) 夏集中科目Ⅳについて

夏集中科目Ⅳとして開講されるプログラムについては、以下の条件を満たした場合のみ単位授与の対象となります。

条件:2023 年度春学期・秋学期ともに学籍状態が「在学」または「留学」中であること

※休学、除籍、卒業、退学にならないこと。

※4 回生の卒業は単位授与対象

辞退および参加取消について(成績評価の取り扱いを含む)

(1) 応募について

プログラムへ応募した時点で受講の意思があるものとして応募を受け付けます。

本プログラムによる履修科目・修得単位数が、卒業までの履修計画において問題がないか、十分に確認してください。

選考結果発表後に問題が判明した場合および派遣の中止や内容の変更、参加の取り消しが発生した場合も、特別な配慮等はいたしません。

(2) 辞退について

期日内に大学が指定した費用の支払いがない場合は辞退したものと扱います。

また、合格発表後であっても、参加取消事由に該当する場合はプログラムの参加を取り消します。

辞退期限後の辞退、辞退の取り扱いとなった場合、または参加を取り消された場合の成績は原則として「F」となります。

成績評価・単位授与される科目名・単位数・授与分野について

本要項記載のプログラムへの応募を検討されている方は、下記「2023 年度海外留学プログラム単位授与科目一覧」(以下、単位授与科目一覧)にて成績評価・単位授与される科目名・単位数・授与分野を必ず確認してください。

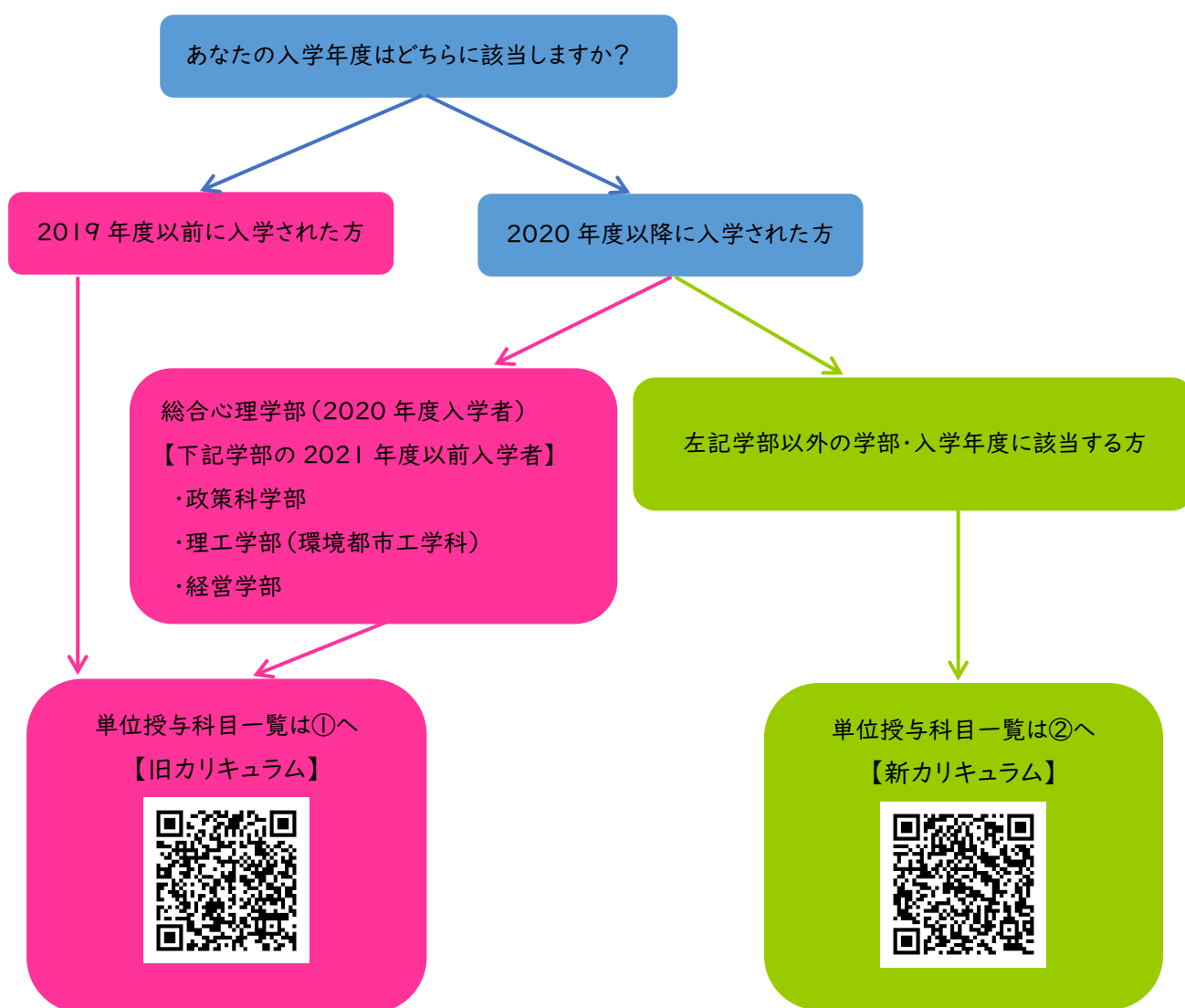
※万が一、自身の入学年度の単位授与科目一覧が見つからない場合は、国際教育センターへご連絡ください。

※グローバル教養学部生は、カリキュラムとの兼ね合いから、以下の留学プログラムに参加できません。

- ・短期プログラム
- ・1 セメスタープログラム
- ・長期プログラム:「立命館・UBC アカデミック・イマージョン・プログラム」、「立命館・アルバータ大学『北米の言語・文化・社会』プログラム」

【単位授与科目一覧】

単位授与科目一覧は、以下チャートを確認してください。



①【旧カリキュラム】

https://secure.ritsumeai.ac.jp/students/studyabroad/db/23summer/zyuyokamoku_old.pdf

②【新カリキュラム】

https://secure.ritsumeai.ac.jp/students/studyabroad/db/23summer/zyuyokamoku_new.pdf

2023年度夏期短期留学プログラム 応募対象の学部学科・回生・入学年度一覧表

下表にて、各プログラムの応募可能回生、入学年度を確認ください。※1
(入学年度の記載のないものは、入学年度の制限はありません)

学部ごとの 対象条件・回生 (入学年度)	対象 プログラム	Global Fieldwork Project	立命館・昭和ボストン 「文化・社会調査」プログラム	異文化理解セミナー			
				アラバマ大学	サイモンフレイザー大学	クイーンズ大学	ニー・アン・ポリテクニーク
	法学部	—	1～4回生	1～4回生			
	産業社会学部	1～4回生	1～4回生	1～4回生			
国際関係学部	4月入学	1～4回生	1～4回生	1～4回生			
	9月入学	1～3回生	1～3回生	1～3回生			
	文学部	1～4回生	1～4回生	1～4回生			
	映像学部	1～4回生	1～4回生	1～4回生			
	経済学部	1～4回生	1～4回生	1～4回生			
理工学部	各学科	1～4回生	1～4回生	1～4回生			
	環境都市工学科	1～4回生	1～4回生	1～4回生			
	情報理工学部	1～4回生	1～4回生	1～4回生			
	生命科学部	1～4回生	1～4回生	1～4回生			
薬学部	薬学科	1～6回生	1～6回生	1～6回生			
	創薬科学科	1～4回生	1～4回生	1～4回生			
	スポーツ健康科学部	1～4回生	1～4回生	1～4回生			
	食マネジメント学部	1～4回生	1～4回生	1～4回生			
	経営学部	1～4回生	1～4回生	1～4回生			
政策科学部	4月入学	1～4回生	1～4回生	1～4回生			
	9月入学	1回生	1～3回生	1～3回生			
	総合心理学部	1～4回生	1～4回生	1～4回生			
	グローバル教養学部 ※2	—	—	—			

※1:休学や進級保留等が発生した学生については、上記の応募可能回生と異なる取扱いとなる場合があります。このような場合は応募前に所属学部事務室にご相談ください。
なお、応募可能回生は下表に基づき記載しています(2023年4月時点)。

入学年度	応募可能回生 (4月入学生)	応募可能回生 (9月入学生)
2023年度	1回生	—
2022年度	2回生	1回生
2021年度	3回生	2回生
2020年度	4回生	3回生

※2:グローバル教養学部生は、カリキュラムとの兼ね合いから、以下の留学プログラムに参加できません。
(2023年度開講の留学プログラムから)
・短期プログラム

- ・1 セメスタープログラム
- ・長期プログラム:「立命館・UBC アカデミック・イマージョン・プログラム」、「立命館・アルバータ大学『北米の言語・文化・社会』プログラム」

■ 応募対象の学部学科・回生・入学年度一覧表 の見方(参考例)

応募を希望するプログラム・コースに関して、自身が所属する学部・学科・回生・入学年度が対象であるかを確認しましょう。

<参考例>

参加希望プログラム:異文化理解セミナー サイモンフレイザー大学

所属学部学科:国際関係学部 グローバル・スタディーズ専攻

回生:4 回生(2019年9月入学)

- 1) サイモンフレイザー大学コース項目から、対象学部を確認してください。
- 2) 次に、所属学部学科一覧から、国際関係学部9月入学の項目に書かれている内容を確認してください。
対象の表には、「1~3 回生」と記載されています。
- 3) 4 回生は応募対象外となりますので、上記の例では応募する事はできません。
ご自身が希望するプログラムに対し、応募対象かどうかを事前に必ず確認してください。

学部ごとの 対象条件・回生 (入学年度)	対象 プログラム	Global Fieldwork Project	立命館・昭和ボストン 文化・社会調査プログラム	異文化理解セミナー			
				アラバマ大学	サイモンフレイザー大学	クイーンズ大学	ニー・アン・ポリテクニク
法学部	-	-	1~4回生	1~4回生			
産業社会学部	-	1~4回生	1~4回生	1~4回生			
国際関係学部	4月入学	1~4回生	1~4回生	1~4回生			
	9月入学	1~3回生	1~3回生	1~3回生			
文学部	-	1~4回生	1~4回生	1~4回生			
映像学部	-	1~4回生	1~4回生	1~4回生			
経済学部	-	1~4回生	1~4回生	1~4回生			
理工学部	各学科	1~4回生	1~4回生	1~4回生			
	環境都市工学科	1~4回生	1~4回生	1~4回生			
情報理工学部	-	1~4回生	1~4回生	1~4回生			
生命科学部	-	1~4回生	1~4回生	1~4回生			
薬学部	薬学科	1~6回生	1~6回生	1~6回生			
	創薬科学科	1~4回生	1~4回生	1~4回生			
スポーツ健康科学部	-	1~4回生	1~4回生	1~4回生			
食マネジメント学部	-	1~4回生	1~4回生	1~4回生			
経営学部	-	1~4回生	1~4回生	1~4回生			
政策科学部	4月入学	1~4回生	1~4回生	1~4回生			
	9月入学	1回生	1~3回生	1~3回生			
総合心理学部	-	1~4回生	1~4回生	1~4回生			
グローバル教養学部 ※2	-	-	-	-			

4. プログラム情報

Global Fieldwork Project ホーチミン市人文社会科学大学

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	ベトナム ホーチミン
派遣期間	2023年9月3日(日)~9月9日(土)

〈プログラム概要〉

このプログラムは、これまでにない新しいタイプの「体験・体感型 海外留学入門プログラム」です。学部・回生の垣根を越えてグループを編成し、各グループで決めたテーマに沿って、派遣先で約1週間の調査活動(フィールドワーク)を行います。現地でどんな調査活動を繰り広げるかは皆さん次第。文化調査、歴史調査、観光調査などたくさんのテーマが皆さんを待っています。

また、このプログラムでは、教職員の引率や現地学生のバディ制度などの充実したサポートにより、海外渡航経験がある方はもちろん、初めての方にも参加しやすいプログラムです。

■ 大学紹介

ホーチミン市人文社会科学大学は、ホーチミン市国家大学の附属大学の一つとして1957年に設立された大学で、社会科学と人文学で有名です。大学のあるホーチミン市は1975年までは「サイゴン」と呼ばれ、ベトナム最大の商業都市として、古くからベトナムの経済的中心地として栄えています。「東洋のパリ」と呼ばれたフランス統治の影響が残る街並みと、経済成長で建てられた高層ビル群が同居し、めざましく発展するアジアを感じることができる都市です。

■ 学びについて

現地では、ベトナム・ホーチミン市に関わる文化や歴史、社会についての入門的なレクチャーを受講します。また、いくつかのグループを構成し、グループごとに決めたテーマに沿って、フィールドワークを実施します。フィールドワークには、現地大学生がバディとして同行します。プログラムの最後には、自分たちがフィールドワークを通じて学んだこと、発見したことを発表・報告する機会を設けています。

*過年度参加グループテーマ事例

ベトナム料理・食文化、ベトナムの文化、交通、観光産業、英語と経済成長、日本との英語レベルの違いなど。

滞在形態	ホテル
引率教職員の有無	有 ※担当教員：カンダボダ・B・パラバート先生（国際教育推進機構）
授業クラスの編成	立命館大学生のみで編成
プログラム応募条件の有無	・学部学科・回生・入学年度の対象および併願・重複参加できないプログラムについては「3. 応募にあたっての確認事項について」を確認してください。 ※「5. 応募手続、選考基準について」も、必ず確認してください。
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目：2023年度夏集中科目Ⅳ（受講登録上限外） *成績評価・単位授与される科目名・単位数・授与分野は、応募前に「3. 応募にあたっての確認事項について」で確認してください。
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用 ※「3. 応募にあたっての確認事項について」及び別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>● 20万円程度（40名参加の場合） ※下記奨学金支給によりご負担は実質12万円程度～となります。</p> <p>記載は40名参加を想定した4月現在の概算費用です。 申込人数が募集人数より大きく下回った場合はプログラム費用が上昇するため、大きな変動がある場合は合格者ガイダンスにて修正した概算費用をご案内の上、改めて参加意思の確認をいたします。 また、費用は催行時の為替レート、燃油サーチャージによる影響を受けますので、7月の渡航前ガイダンスにて確定費用を発表予定です。</p> <p>[参加費用に含まれるもの] ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用、宿泊費（朝食付）、危機管理費 等</p> <p>[参加費用に含まれない代表的なもの] ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・予防接種費用 ・個別に必要となる場合の査証取得費用（国籍等による） ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など</p>
奨学金 ※別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金（以下、チャレンジ奨学金） ●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援（2023年度のみ） 支給額・支給時期・支給方法等の詳細は別紙「共通編」を確認してください。</p>
募集人数	40名
各種ガイダンス・講義	「2.スケジュール」を確認してください。
その他	<p>※1 宿泊は2名1室の滞在を基準とし、参加人数により1名、又は3名1室での滞在となる場合があります。</p> <p>※2 現地学生バディは、事前研修までに決定し、渡航前から参加者と交流してもらう予定です。現地での学習、交流が充実するようにバディとの交流の機会を活用してください。</p> <p>※3 事前・事後の研修（他コースと合同）を、下記の日程で行います。 成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう予定してください。 【事前研修】6月24（土）@OIC キャンパス 【事後研修】9月17日（日）の週に実施予定 （時間および教室は、決定後、manaba+R でお知らせします。）</p>

Global Fieldwork Project ハノイ貿易大学

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	ベトナム ハノイ
派遣期間	2023年9月10日(日)~9月16日(土)

〈プログラム概要〉

このプログラムは、これまでにない新しいタイプの「体験・体感型 海外留学入門プログラム」です。学部・回生の垣根を越えてグループを編成し、各グループで決めたテーマに沿って、派遣先で約1週間の調査活動(フィールドワーク)を行います。現地ではどんな調査活動を繰り広げるかは皆さん次第。文化調査、歴史調査、観光調査などたくさんのテーマが皆さんを待っています。

また、このプログラムでは、教職員の引率や現地学生のバディ制度などの充実したサポートにより、海外渡航経験がある方はもちろん、初めての方にも参加しやすいプログラムです。

■ 大学紹介

ハノイ貿易大学は、1960年にベトナム政府外務省の外交・貿易職員養成のための大学として、首都ハノイに設立されました。2018年度からは、本学の海外オフィスを同大学内に開設しています。ベトナムの政治と文化の中心であるハノイは、1000年に及ぶ長い歴史を持つ都市である一方、近年工業都市としても発展しています。

■ 学びについて

現地では、ベトナム・ハノイ市に関わる文化や歴史、社会についての入門的なレクチャーを受講します。また、いくつかのグループを構成し、自分たちで決めたテーマに沿って、フィールドワークを実施します。フィールドワークには、現地大学生がバディとなり、同行してくれます。プログラムの最後には、自分たちがフィールドワークを通じて学んだこと、発見したことを発表・報告する機会を設けています。

*過年度参加グループテーマ事例

ベトナム料理、ハノイの文化的建造物、観光客から見るハノイの食文化、ベトナムの学生生活、ベトナムにおける女性の役割 など。

滞在形態	ホテル
引率教職員の有無	有 ※担当教員：カンダボダ・B・パラバート（国際教育推進機構）
授業クラスの編成	立命館大学生のみで編成
プログラム応募条件の有無	・学部学科・回生・入学年度の対象および併願・重複参加できないプログラムについては「3. 応募にあたっての確認事項について」を確認してください。 ※「5. 応募手続、選考基準について」も、必ず確認してください。
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目：2023年度夏集中科目Ⅳ（受講登録上限外） *成績評価・単位授与される科目名・単位数・授与分野は、応募前に「3. 応募にあたっての確認事項について」で確認してください。
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用 ※「3. 応募にあたっての確認事項について」及び別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>● 23万円程度（40名参加の場合）</p> <p><u>※下記奨学金支給によりご負担は実質15万円程度～ となります。</u></p> <p>記載は40名参加を想定した4月現在の概算費用です。 申込人数が募集人数より大きく下回った場合はプログラム費用が上昇するため、大きな変動がある場合は合格者ガイダンスにて修正概算費用をご案内の上、改めて参加意思の確認をいたします。 また、費用は催行時の為替レート、燃油サーチャージによる影響を受けますので、7月の渡航前ガイダンスにて確定費用を発表予定です。</p> <p>[参加費用に含まれるもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用、宿泊費（朝食付）、危機管理費 等 <p>[参加費用に含まれない代表的なもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・予防接種費用 ・個別に必要となる場合の査証取得費用（国籍等による） ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など
奨学金 ※別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金（以下、チャレンジ奨学金）</p> <p>●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援（2023年度のみ）</p> <p>支給額・支給時期・支給方法等の詳細は別紙「共通編」を確認してください。</p>
募集人数	40名
各種ガイダンス・講義	「2.スケジュール」を確認してください。
その他	<p>※1 宿泊は2名1室の滞在を基準とし、参加人数により1名、又は3名1室での滞在となる場合があります。</p> <p>※2 現地学生バディは、事前研修までに決定し、渡航前から参加者と交流してもらう予定です。現地での学習、交流が充実するようにバディとの交流の機会を活用してください。</p> <p>※3 事前・事後の研修（他コースと合同）を、下記の日程で行います。 成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう予定してください。</p> <p>【事前研修】6月24（土）@OIC キャンパス 【事後研修】9月17日（日）の週に実施予定 （時間および教室は、決定後、manaba+R でお知らせします。）</p>

Global Fieldwork Project マレーシア科学大学

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	マレーシア ペナン
派遣期間	2023年9月3日(日)~9月9日(土)

〈プログラム概要〉

このプログラムは、これまでにない新しいタイプの「体験・体感型 海外留学入門プログラム」です。学部・回生の垣根を越えてグループを編成し、各グループで決めたテーマに沿って、派遣先で約1週間の調査活動(フィールドワーク)を行います。現地でどんな調査活動を繰り広げるかは皆さん次第。文化調査、歴史調査、観光調査などたくさんのテーマが皆さんを待っています。

また、このプログラムでは、教職員の引率や現地学生のバディ制度などの充実したサポートにより、海外渡航経験がある方はもちろん、初めての方にも参加しやすいプログラムです。

■ 大学紹介

マレーシア科学大学は1969年にペナン市に設立された国立大学です。24学部を持つ総合大学として知られています。ペナンはマレー半島の西側、マラッカ海峡に位置する島です。英国植民地時代や東西貿易の拠点を経て様々な文化が融合し独特な町並みを形成しています。

■ 学びについて

現地では、マレーシア・ペナンに関わる文化や歴史、社会についての入門的なレクチャーを受講します。また、いくつかのグループを構成し、自分たちで決めたテーマに沿って、フィールドワークを実施します。フィールドワークには現地大学生がバディとして同行します。プログラムの最後には、自分たちがフィールドワークを通じて学んだこと、発見したことを発表・報告する機会を設けています。

*過年度参加グループテーマ事例

ペナンにおける食文化の調査、日本人との働き方の比較、ペナンの歴史と文化 など。

滞在形態	ホテル
引率教職員の有無	有 ※担当教員：LIU SORAYA (国際教育推進機構)
授業クラスの編成	立命館大学生のみで編成
プログラム応募条件の有無	・学部学科・回生・入学年度の対象および併願・重複参加できないプログラムについては「3. 応募にあたっての確認事項について」を確認してください。 ※「5. 応募手続、選考基準について」も、必ず確認してください。
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目：2023年度夏集中科目Ⅳ(受講登録上限外) *成績評価・単位授与される科目名・単位数・授与分野は、応募前に「3. 応募にあたっての確認事項について」で確認してください。
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用 ※「3. 応募にあたっての確認事項について」及び別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>● 23万円程度 (40名参加の場合)</p> <p><u>※下記奨学金支給によりご負担は実質15万円程度~ となります。</u></p> <p>記載は40名参加を想定した4月現在の概算費用です。 申込人数が募集人数より大きく下回った場合はプログラム費用が上昇するため、大きな変動がある場合は合格者ガイダンスにて修正概算費用をご案内の上、改めて参加意思の確認をいたします。 また、費用は催行時の為替レート、燃油サーチャージによる影響を受けますので、7月の渡航前ガイダンスにて確定費用を発表予定です。</p> <p>[参加費用に含まれるもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用、宿泊費(朝食付)、危機管理費 等 <p>[参加費用に含まれない代表的なもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・予防接種費用 ・個別に必要となる場合の査証取得費用(国籍等による) ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など
奨学金 ※別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金(以下、チャレンジ奨学金)</p> <p>●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援(2023年度のみ)</p> <p>支給額・支給時期・支給方法等の詳細は別紙「共通編」を確認してください。</p>
募集人数	40名
各種ガイダンス・講義	「2.スケジュール」を確認してください。
その他	<p>※1 宿泊は2名1室の滞在を基準とし、参加人数により1名、又は3名1室での滞在となる場合があります。</p> <p>※2 現地学生バディは、事前研修までに決定し、渡航前から参加者と交流してもらう予定です。現地での学習、交流が充実するようにバディとの交流の機会を活用してください。</p> <p>※3 事前・事後の研修(他コースと合同)を、下記の日程で行います。 成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう予定してください。</p> <p>【事前研修】6月24(土) @OIC キャンパス 【事後研修】9月17日(日)の週に実施予定 (時間および教室は、決定後、manaba+Rでお知らせします。)</p>

Global Fieldwork Project パンニャサ大学

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	カンボジア プノンペン
派遣期間	2023年9月10日(日)~9月17日(日)

〈プログラム概要〉

このプログラムは、これまでにない新しいタイプの「体験・体感型 海外留学入門プログラム」です。学部・回生の垣根を越えてグループを編成し、各グループで決めたテーマに沿って、派遣先で約1週間の調査活動(フィールドワーク)を行います。現地でどんな調査活動を繰り広げるかは皆さん次第。文化調査、歴史調査、観光調査などたくさんのテーマが皆さんを待っています。

また、このプログラムでは、教職員の引率や現地学生のバディ制度などの充実したサポートにより、海外渡航経験がある方はもちろん、初めての方にも参加しやすいプログラムです。

■ 大学紹介

カンボジアは1975年から1979年の間、ポル・ポト政権がもたらした戦禍によって、多くの若者を失いました。パンニャサ大学はカンボジアが平和を取り戻した1997年に設立され、平和や非暴力を希求する学生の育成に力を入れています。新しいカンボジア社会を構築することを目標に、英語とクメール語を用いたバイリンガル教育を実践している点に特徴があります。キャンパスは、首都プノンペンに6か所あるだけでなく、シアム・リアプ州やバッド・ドンボーン州にもあり、全国展開している大型私立大学です。

■ 学びについて

現地では、カンボジアに広く関わる歴史・文化・社会についての入門的なレクチャーを受講します(英語)。その後、いくつかのグループを構成し、学生自らが決めたオリジナルなテーマに沿って、フィールドワークを実施します(英語)。フィールドワークには、現地大学生がバディとなり、同行します。プログラムの最後には、自分たちがフィールドワークを通じて学んだこと、発見したことを発表・報告する機会を設けています(英語)。また、最終日には夜行バスを利用してアンコールワットを視察する予定です。

*過年度参加グループテーマ事例

ポル・ポト政権と教育開発、大学卒業後のキャリアに関する学生意識の日本・カンボジア比較、グローバル経済がカンボジア社会にもたらすインパクト、観光が与えるカンボジア経済への影響 など。

滞在形態	ホテル
引率教職員の有無	有 ※担当教員:羽谷沙織(国際教育推進機構)
授業クラスの編成	立命館大学生のみで編成
プログラム応募条件の有無	・学部学科・回生・入学年度の対象および併願・重複参加できないプログラムについては「3. 応募にあたっての確認事項について」を確認してください。 ※「5. 応募手続・選考基準について」も、必ず確認してください。
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目:2023年度夏集中科目Ⅳ(受講登録上限外) *成績評価・単位授与とされる科目名・単位数・授与分野は、応募前に「3. 応募にあたっての確認事項について」で確認してください。

シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用 ※「3. 応募にあたっての確認事項について」及び別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>● 23万円程度（30名参加の場合） ※下記奨学金支給によりご負担は実質15万円程度～となります。</p> <p>記載は30名参加を想定した4月現在の概算費用です。 申込人数が募集人数より大きく下回った場合はプログラム費用が上昇するため、大きな変動がある場合は合格者ガイダンスにて修正概算費用をご案内の上、改めて参加意思の確認をいたします。 また、費用は催行時の為替レート、燃油サーチャージによる影響を受けますので、7月の渡航前ガイダンスにて確定費用を発表予定です。</p> <p>[参加費用に含まれるもの] ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用、宿泊費（朝食付）、危機管理費 等 ・カンボジア観光査証取得に係る費用（実費+代行手数料）</p> <p>[参加費用に含まれない代表的なもの] ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・予防接種費用 ・個別に必要となる場合の査証取得費用（国籍等による） ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など</p>
奨学金 ※別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金（以下、チャレンジ奨学金） ●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援（2023年度のみ） 支給額・支給時期・支給方法等の詳細は別紙「共通編」を確認してください。</p>
募集人数	30名
各種ガイダンス・講義	「2.スケジュール」を確認してください。
その他	<p>※1 宿泊は2名1室の滞在を基準とし、参加人数により1名、又は3名1室での滞在となる場合があります。</p> <p>※2 現地学生バディは、事前研修までに決定し、渡航前から参加者と交流してもらう予定です。現地での学習、交流が充実するようにバディとの交流の機会を活用してください。</p> <p>※3 事前・事後の研修（他コースと合同）を、下記の日程で行います。 成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう予定してください。 【事前研修】6月24日（土）@OIC キャンパス 【事後研修】9月17日（日）の週に実施予定 （時間および教室は、決定後、manaba+Rでお知らせします。）</p> <p>【重要】 カンボジア入国にあたってはビザの取得が必要です。 ビザを代行会社にて代理申請するため、7月下旬から渡航日までパスポートを使用できませんので、あらかじめご了承ください。 ビザを取得したパスポートは出発時に関西国際空港で返却する予定です。 詳細は参加確定後に案内します。</p>

Global Fieldwork Project チュラロンコン大学

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	タイ バンコク
派遣期間	2023年9月3日(日)~9月9日(土)

〈プログラム概要〉

このプログラムは、これまでにない新しいタイプの「体験・体感型 海外留学入門プログラム」です。学部・回生の垣根を越えてグループを編成し、各グループで決めたテーマに沿って、派遣先で約1週間の調査活動(フィールドワーク)を行います。現地でどんな調査活動を繰り広げるかは皆さん次第。文化調査、歴史調査、観光調査などたくさんのテーマが皆さんを待っています。

また、このプログラムでは、教職員の引率や現地学生のバディ制度などの充実したサポートにより、海外渡航経験がある方はもちろん、初めての方にも参加しやすいプログラムです。

■ 大学紹介

チュラロンコン大学は、1917年に設立された、タイにおいて最も古い歴史を持つ国立総合大学で、国内における最も権威ある大学のひとつです。

タイの首都であるバンコクには、伝統的な建築物と近代的な建築物が混在しています。寺院からは歴史や伝統、高層ビルや地下鉄からはアジアの経済成長を感じることができます。

■ 学びについて

現地では、タイ・バンコクに関わる文化や歴史、社会についての入門的なレクチャーを受講します。また、いくつかのグループを構成し、自分たちで決めたテーマに沿って、フィールドワークを実施します。フィールドワークには、現地大学生がバディとなり同行します。プログラムの最後には、自分たちがフィールドワークを通じて学んだこと、発見したことを発表・報告する機会を設けています。

*過年度参加グループテーマ事例

仏教に着目した日本とタイの違い、バンコクの衣食住について、日本とタイとの市場の違い、日本とタイの仏教の違いは何か、タイの魅力 など。

滞在形態	ホテル
引率教職員の有無	有 ※担当教員:羽谷沙織 (国際教育推進機構)
授業クラスの編成	立命館大学生のみで編成
プログラム応募条件の有無	・学部学科・回生・入学年度の対象および併願・重複参加できないプログラムについては「3. 応募にあたっての確認事項について」を確認してください。 ※「5. 応募手続、選考基準について」も、必ず確認してください。
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目:2023年度夏集中科目IV(受講登録上限外) *成績評価・単位授与される科目名・単位数・授与分野は、応募前に「3. 応募にあたっての確認事項について」で確認してください。
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用 ※「3. 応募にあたっての確認事項について」及び別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>● 27万円程度 (30名参加の場合)</p> <p>※<u>下記奨学金支給によりご負担は実質19万円程度~ となります。</u></p> <p>記載は30名参加を想定した4月現在の概算費用です。 申込人数が募集人数より大きく下回った場合はプログラム費用が上昇するため、大きな変動がある場合は合格者ガイダンスにて修正概算費用をご案内の上、改めて参加意思の確認をいたします。 また、費用は催行時の為替レート、燃油サーチャージによる影響を受けますので、7月の渡航前ガイダンスにて確定費用を発表予定です。</p> <p>[参加費用に含まれるもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用、宿泊費(朝食付)、危機管理費 等 <p>[参加費用に含まれない代表的なもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・予防接種費用 ・個別に必要となる場合の査証取得費用(国籍等による) ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など
奨学金 ※別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金(以下、チャレンジ奨学金)</p> <p>●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援(2023年度のみ)</p> <p>支給額・支給時期・支給方法等の詳細は別紙「共通編」を確認してください。</p>
募集人数	30名
各種ガイダンス・講義	「2.スケジュール」を確認してください。
その他	<p>※1 宿泊は2名1室の滞在を基準とし、参加人数により1名、又は3名1室での滞在となる場合があります。</p> <p>※2 現地学生バディは、事前研修までに決定し、渡航前から参加者と交流してもらう予定です。現地での学習、交流が充実するようにバディとの交流の機会を活用してください。</p> <p>※3 事前・事後の研修(他コースと合同)を、下記の日程で行います。 成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう予定してください。 【事前研修】6月24(土) @OIC キャンパス 【事後研修】9月17日(日)の週に実施予定 (時間および教室は、決定後、manaba+R でお知らせします。)</p>

Global Fieldwork Project チェンマイ大学【NEW】

留学の“ねらい”	・グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	タイ チェンマイ
派遣期間	2023年9月3日(日)~9月9日(土)

〈プログラム概要〉

このプログラムは、これまでにない新しいタイプの「体験・体感型 海外留学入門プログラム」です。学部・回生の垣根を越えてグループを編成し、各グループで決めたテーマに沿って、派遣先で約1週間の調査活動(フィールドワーク)を行います。現地ではどんな調査活動を繰り広げるかは皆さん次第。文化調査、歴史調査、観光調査などたくさんのテーマが皆さんを待っています。

また、このプログラムでは、教職員の引率や現地学生のバディ制度などの充実したサポートにより、海外渡航経験がある方はもちろん、初めての方にも参加しやすいプログラムです。

■ 大学紹介

チェンマイ大学は、1964年にタイ初の地方大学として歴史的建造物の多く残る古都チェンマイに創設された総合大学です。20学部を有する広大なキャンパスは高原地帯の豊かな自然に囲まれています。

■ 学びについて

現地では、タイ・チェンマイに関わる文化や歴史、社会についての入門的なレクチャーを受講します。また、いくつかのグループを構成し、自分たちで決めたテーマに沿って、フィールドワークを実施します。フィールドワークには、現地大学生がバディとなり同行します。プログラムの最後には、自分たちがフィールドワークを通じて学んだこと、発見したことを発表・報告する機会を設けています。

滞在形態	ホテル
引率教職員の有無	有 ※担当教員:系井貴夕 (国際教育推進機構)
授業クラスの編成	立命館大学生のみで編成
プログラム応募条件の有無	・学部学科・回生・入学年度の対象および併願・重複参加できないプログラムについては「3. 応募にあたっての確認事項について」を確認してください。 ※「5. 応募手続、選考基準について」も、必ず確認してください。
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目:2023年度夏集中科目Ⅳ(受講登録上限外) *成績評価・単位授与される科目名・単位数・授与分野は、応募前に「3. 応募にあたっての確認事項について」で確認してください。
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用 ※「3. 応募にあたっての確認事項について」及び別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>● 27万円程度 (30名参加の場合)</p> <p>※下記奨学金支給によりご負担は実質19万円程度～ となります。</p> <p>記載は30名参加を想定した4月現在の概算費用です。 申込人数が募集人数より大きく下回った場合はプログラム費用が上昇するため、大きな変動がある場合は合格者ガイダンスにて修正概算費用をご案内の上、改めて参加意思の確認をいたします。 また、費用は催行時の為替レート、燃油サーチャージによる影響を受けますので、7月の渡航前ガイダンスにて確定費用を発表予定です。 [参加費用に含まれるもの] ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用、宿泊費(朝食付)、危機管理費等 [参加費用に含まれない代表的なもの] ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・予防接種費用 ・個別に必要な場合の査証取得費用(国籍等による) ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など</p>
奨学金 ※別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金(以下、チャレンジ奨学金)</p> <p>●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援(2023年度のみ) 支給額・支給時期・支給方法等の詳細は別紙「共通編」を確認してください。</p>
募集人数	30名
各種ガイダンス・講義	「2.スケジュール」を確認してください。
その他	<p>※1 宿泊は2名1室の滞在を基準とし、参加人数により1名、又は3名1室での滞在となる場合があります。</p> <p>※2 現地学生バディは、事前研修までに決定し、渡航前から参加者と交流してもらう予定です。現地での学習、交流が充実するようにバディとの交流の機会を活用してください。</p> <p>※3 事前・事後の研修(他コースと合同)を、下記の日程で行います。 成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう予定してください。 【事前研修】6月24(土) @OIC キャンパス 【事後研修】9月17日(日)の週に実施予定 (時間および教室は、決定後、manaba+Rでお知らせします。)</p>

立命館・昭和ボストン「文化・社会調査」プログラム

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	アメリカ合衆国 マサチューセッツ州 ボストン
派遣期間	2023年8月7日(月)～9月3日(日)

〈プログラム概要〉

アメリカ文化体験を主とした初級者向けの国際教育入門プログラムです(昭和女子大学他との合同プログラム)。応募時の英語でのレポート提出は不要です。英語に自信は無いけれど、海外体験をしてみたい方におススメです。日本語スタッフ体制も充実しており、期間中の学習および生活上の指導・サポートも行います。

■ 大学紹介

昭和女子大学が所有・経営する教育施設で、ボストン市内の閑静な高級住宅街に位置し、充実した寮を備えています。アメリカ人学長を中心に語学教育経験も豊富なスタッフがそろっています。

■ 学びについて:英語学習 + 選択テーマ学習

午前中は全員が英語の授業を履修します。英語のトレーニングを中心に、それぞれの選択テーマに必要な専門用語や知識などを学びます。午後は8つの選択テーマに分かれて学習します。座学に加え、テーマに関連する施設を見学し、実習を行います。

2023年度の選択テーマ(フォーカスグループ)は、以下を予定しています。応募時に①～⑧のテーマから第1希望～第3希望を選択してください。


①アメリカ文化	ボストンはアメリカの歴史が始まった場所であり、さまざまな歴史的イベントが展開された場所です。史跡等を訪れ、アメリカ文化を肌で感じ理解を深めます。
②ビジネス英語	ビジネスの視点から英語を学びます。企業や機関などを訪問し、アメリカのビジネスについて実践的に学びます。
③ミュージアム&アート・コレクションズ	ミュージアムの運営、展覧会企画、作品展示、作品の保存などについて、現職学芸員やスタッフから学びます。
④心理学	教育心理、社会心理、臨床心理などを研究する大学の研究室を訪問し、研究者や専門職員の話を聞き、アメリカでの心理学の研究と応用について理解を深めます。
⑤ホスピタリティ	日本で「おもてなし」を意味するホスピタリティは、アメリカでも重要なビジネスです。国内外からも多くのビジターが集まるボストンで、ホテル、航空会社、等への訪問や講義を通じて、多くの産業に共通するホスピタリティの精神と実践を学びます。このプログラムはJALボストン支店のご協力を頂いて実施しています。
⑥フードマネジメント	SYSCOやFISKなどレストラン、給食会社、食材配給会社などの現場を見学し、アメリカにおける食の課題、多民族国家のアメリカに存在するコーシャー、ハラール、ヴィーガンなど多様な食文化や習慣についても学びます。
⑦アメリカン・メディア	新聞、ラジオ、テレビに代表されるマスメディアの他に、インターネット、ネットワーキンググループなど比較的新しいメディアを介したアメリカにおける情報の発信、伝達、共有について学びます。
⑧ボランティア	アメリカ社会では、個人、学校、団体が日常的にボランティア活動に取り組んでいます。貧困、飢え、差別、などの社会問題解決を図る福祉施設や非営利団体の活動について学び、実際にボランティアを体験しながら、アメリカにおけるボランティアの社会的意義や仕組みについて理解します。

※「5.応募手続、選考基準について - 応募方法(3) 応募書類について」をご確認ください。

※各コースに定員(最少催行人数)があるため、申込者が多数の場合、または開講最少人数に満たない場合は、選択テーマのクラスが開講されない場合があります。どちらの場合も、他のテーマに振り替えられます。

滞在形態	寮（※1）
引率教職員の有無	なし
授業クラスの編成	立命館大学学生と他の留学生（日本人含む）との合同クラス ※2
プログラム応募条件の有無	・学部学科・回生・入学年度の対象および併願・重複参加できないプログラムについては「3. 応募にあたっての確認事項について」を確認してください。 ※「5. 応募手続、選考基準について」も、必ず確認してください。
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目：2023 年度夏集中科目Ⅳ（受講登録上限外） *成績評価・単位授与される科目名・単位数・授与分野は、応募前に「3. 応募にあたっての確認事項について」で確認してください。
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用 ※「3. 応募にあたっての確認事項について」及び別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>● 89 万円程度（30名参加の場合）</p> <p>※下記奨学金の利用でご負担は実質 76 万円程度～ となります。</p> <p>記載は 30 名参加を想定した 4 月現在時点の概算費用です。 申込人数が募集人数より大きく下回った場合はプログラム費用が上昇するため、大きな変動がある場合は合格者ガイダンスにて修正概算費用をご案内の上、改めて参加意思の確認をいたします。 また、費用は催行時の為替レート、燃油サーチャージによる影響を受けますので、7 月の渡航前ガイダンスにて確定費用を発表予定です。</p> <p>[参加費用に含まれるもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用 ・宿泊費 ・食費（平日3食、土日祝日2食） ・米国電子渡航認証（ESTA）代行申請費用 ・危機管理費用 など <p>[参加費用に含まれないもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・プログラム参加に必要な予防接種等費用（※3）（※4） ・個別に必要となる場合の査証取得費用（日本国籍以外の場合等） ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など ・オプションのフィールドトリップ費用（※5） ・プログラム参加に必要な携帯電話準備のための費用（※6）
奨学金 ※別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金（以下、チャレンジ奨学金）</p> <p>●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援（2023 年度のみ） 支給額・支給時期・支給方法等の詳細は別紙「共通編」を確認してください。</p>
募集人数	30 名
各種ガイダンス・講義	「2.スケジュール」を確認してください。

その他

- ※1 新型コロナウイルスの影響により滞在形態が変更となる場合があります。
- ※2 他国からの留学生の割合は年度や状況に応じて変わります。クラスによっては日本人が多くを占める可能性もあります。
- ※3 本プログラム参加にあたっては、昭和ボストンから、新型コロナワクチン2回の接種完了が参加条件と定められています。また別途、アメリカ・マサチューセッツ州の州法により定められた事前に接種が必要な予防接種があります（B型肝炎、麻疹、風疹、ムンプス、水痘、髄膜炎、輸入ワクチンのTdap等）。予防接種ガイドンスまでに母子手帳等のこれまでの予防接種の記録が分かるものを準備してください。
- また、予防接種ガイドンス時には母子手帳等の原本を必ず持参してください。
- ・5月下旬～6月上旬に保健センターで予防接種・罹患歴の確認と必要時抗体検査（血液検査）を実施します。
 - ・詳細・保健センターの予約は予防接種ガイドンスで行います。
 - ・各種ワクチンの接種スケジュールは保健センター受診時に相談して決定します。
 - ・ワクチン・検査等費用は参加費に含まれません。
- ワクチン接種費用等については、保健センターHPを右記のQRコードから、各自で確認してください。
- 
- ※4 2023年4月10日現在、アメリカは入国時に新型コロナワクチンの2回接種完了から14日以上経過していることが要件となっています。（ワクチンの種類によりアメリカ入国時に必要となるワクチン接種回数が異なります。ファイザー、モデルナ、アストラゼネカの接種を想定して記載していますので、その他のワクチンを接種されている方は、各自アメリカの入国制限をご確認ください。）
- ※5 プリマス、セーラム及びニューヨークへのオプションのフィールドトリップが予定されています。
- ①プリマス 日帰り（約\$50）
 - ②セーラム 日帰り（約\$50）
 - ③ニューヨーク 1泊2日（約\$550）
- オプションツアーについては応募時に申込が必要となります。
- ①及び②は現地到着後に最終申込となりますが、③はプログラム応募時以降にツアーの申込は受け付けられません。
 - ③については、7月7日以降のキャンセルは全額費用負担いただきます。
- ※6 緊急時対応のため、現地で随時データ通信可能な携帯電話の所持が義務付けられています。ソフトバンクのアメリカ放題に加入するか、昭和ボストン指定の携帯会社（SIMカード）の契約が必要になります。（SIMカードは1カ月あたり\$30～\$60程度。プランにより異なります。）希望者は携帯電話本体を昭和ボストンでレンタルすることもできます。（レンタル代:\$20程度。デポジット\$30程度）また、通話・データ送受信などを利用した場合は別途通信料金がかかります。詳細は渡航前ガイドンスでお知らせします。

異文化理解セミナー アラバマ大学 NEW

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	アメリカ合衆国 アラバマ州 タスカルーサ
派遣期間	2023年8月19日(土)～9月18日(月)

〈プログラム概要〉

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、各自のテーマについてレポートにまとめるかプレゼンテーションを行います。フィールドトリップや、施設見学・地域社会との交流なども予定されています(新型コロナの影響により変更または中止となる可能性があります)。

■ 大学紹介

アラバマ大学は、1831年米国南部に位置するアラバマ州のタスカルーサ市に創立された、全米でもっとも歴史と伝統のある南部屈指の総合大学です。現在世界各国からの留学生を含む約38,000人が在籍しています。また、世界トップレベルの研究力を持ち、教員・学生共に全米有数の奨学金や賞を多数獲得しています。アラバマ大学は、米国で最も美しいキャンパスに選ばれており、6つの図書館、9つのコンピュータ・ラボ、最新の学生レクリエーション・センターをはじめとする数々の施設を学生に提供しています。また、スポーツ強豪校としても知られており、特に大学のアメリカンフットボールチームは何度も全米チャンピオンに輝いた実績があります。

■ 学びについて

アラバマ大学付属のイングリッシュ・ランゲージ・インスティテュート(ELI)にて、日常生活で必要とされる英語力の向上とアメリカ文化への理解を深めます。ELIは、授業の質の高さに評判があり、教師陣は第二言語としての英語教授法の修士号をもち、英語教育の指導に関して広範な経験を積んでいます。

授業は、レベル別のリーディング/ライティング、スピーキング/リスニング、ストラクチャー(文法)の他に、アラバマ大学学生とのディスカッションクラス(Culturally Speaking)にも参加することができます。このクラスは、現地学生と共に、主に文化的トピックなど気取らない会話を楽しむクラスです。また、総合的な語学力の習得だけでなく、アメリカの文化や歴史を学ぶこともカリキュラムに組み込まれており、様々な文化的イベントや近隣の名所への小旅行が行われています。

滞在形態	ホテル(※1)
引率教職員の有無	なし
授業クラスの編成	立命館大学学生と他の留学生(日本人含む)との合同クラス ※2
プログラム応募条件の有無	・学部学科・年生・入学年度の対象および併願・重複参加できないプログラムについては「3. 応募にあたっての確認事項について」を確認してください。 ※「5. 応募手続、選考基準について」も、必ず確認してください。
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目:2023 年度夏集中科目IV(受講登録上限外) *成績評価・単位授与される科目名・単位数・授与分野は、応募前に「3. 応募にあたっての確認事項について」で確認してください。
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用 ※「3. 応募にあたっての確認事項について」及び別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>●110万円程度(10名参加の場合) <u>※下記奨学金の利用でご負担は実質97万円程度～となります。</u></p> <p>記載は10名参加を想定した4月24日時点の概算費用です。 申込人数が募集人数より大きく下回った場合や、手配内容に変更が生じた場合など、プログラム参加費用に大きな変動がある場合は合格者ガイダンスにて修正した概算費用をご案内の上、改めて参加意思の確認をいたします。 また、費用は催行時の為替レート、燃油サーチャージによる影響を受けますので、7月の渡航前ガイダンスにて確定費用を発表予定です。</p> <p>[参加費用に含まれるもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用・宿泊費・食費(朝・昼2食) ・米国F-1査証代行申請費用・危機管理費用 など <p>[参加費用に含まれない代表的なもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外旅行保険料・パスポート取得に係る費用・予防接種費用 ・発着空港(東京)までの国内交通費 ・個別に必要となる場合の査証取得費用(日本国籍以外の場合等) ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など ・プログラム参加に必要な予防接種等費用(※3)(※4) ・オプションのフィールドトリップや個別に行動をした場合の費用 <p>※プログラム中の食費は、特に記載のない限り、各自負担となります。</p>
奨学金 ※別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金(以下、チャレンジ奨学金)</p> <p>●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援(2023年度のみ) 支給額・支給時期・支給方法等の詳細は別紙「共通編」を確認してください。</p>
募集人数	10名
各種ガイダンス・講義	「2.スケジュール」を確認してください。

その他	<p>※1 新型コロナウイルスの影響により滞在形態が変更となる場合があります。ホテル滞在は基本2名1室となります。</p> <p>※2 他国からの留学生の割合は年度や状況に応じて変わります。クラスによっては日本人が多くを占める可能性もあります。</p> <p>※3 アラバマ大学の規定により、①事前に指定されたワクチン接種(麻しん、風しん、おたふく、髄膜炎菌)と、②結核菌に感染しているか否かを判断する検査(IGRA検査)が必要です。予防接種ガイドンスまでに、母子手帳等のこれまでの予防接種の記録が分かるものを準備してください。また、予防接種ガイドンス時には母子手帳等の原本を必ず持参してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月下旬～6月上旬に保健センターで予防接種・罹患歴の確認と必要時抗体検査(血液検査)を実施します。 ・詳細・保健センターの予約は予防接種ガイドンスで行います。 ・各種ワクチンの接種スケジュールは保健センター受診時に相談して決定します。 ・ワクチン・検査等費用は参加費に含まれません。 <p>ワクチン接種費用等については、保健センターHPを右記のQRコードから、各自で確認してください。</p>  <p>※4 2023年4月10日現在、アメリカは入国時に新型コロナワクチンの2回接種完了から14日以上経過していることが要件となっています。(ワクチンの種類によりアメリカ入国時に必要となるワクチン接種回数異なります。ファイザー、モデルナ、アストラゼネカの接種を想定して記載していますので、その他のワクチンを接種されている方は、各自アメリカの入国制限をご確認ください。)</p> <p>※ 本プログラムはフライト手配状況により、東京発着になる予定です。発着空港までの交通手段は各自で手配する必要がありますのでご注意ください。</p> <p>※ アメリカ学生ビザの取得について、ビザガイドンス時にビザ手配会社より説明があります。ビザの取得にあたっては、各自アメリカ総領事館でのビザ面接が必要です。ビザ申請手続きには時間がかかることがあるため、合格者ガイドンスまでにパスポートを用意してください。</p> <p>※ 2019年度以前の入学生で、産業社会学部英語副専攻コース履修者は、本プログラム参加により取得する単位を当該の副専攻科目として、読み替えられる場合があります。詳細は合格者ガイドンスでお知らせします。尚、この取り扱いは2020年度以降の入学生は除きますので、ご注意ください。</p>
-----	---

異文化理解セミナー サイモンフレーザー大学

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	カナダ ブリティッシュコロンビア州 カナダ バンクーバー
派遣期間	2023年8月5日(土)~9月4日(月)

〈プログラム概要〉

本プログラムは、語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、各自のテーマについてレポートを作成もしくはプレゼンテーションを行います。

■ 大学紹介

サイモンフレーザー大学(SFU)は、1965年に設立されたカナダを代表する公立の総合大学です。自然豊かなブリティッシュコロンビア州に位置し、世界とも広く交流を持っています。バンクーバー市内中心部にあるダウンタウンキャンパスは、図書館のほかにもPCラボや学習スペースもあり学習環境が整っています。

キャンパスはハーバーセンターや地下街と結ばれており、ブックストア、フードコート、ショッピングエリアにも容易にアクセスが可能です。また市バス乗り場も徒歩5分の距離にあり通学にも便利なロケーションです。

■ 学びについて

SFUが行うEnglish Language and Culture(ELC)プログラムの一部を履修します。ELCでの語学学習の他に、カナダでの滞在を通じて、現地の文化を学びます。

滞在形態	ホームステイ ※1
引率教職員の有無	なし
授業クラスの編成	他の留学生(日本人含む)と合同で、レベル別にクラス編成 ※2
プログラム応募条件の有無	・学部学科・回生・入学年度の対象および併願・重複参加できないプログラムについては「3. 応募にあたっての確認事項について」を確認してください。 ※「5. 応募手続、選考基準について」も、必ず確認してください。
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目:2023年度夏集中科目Ⅳ(受講登録上限外) *成績評価・単位授与される科目名・単位数・授与分野は、応募前に「3. 応募にあたっての確認事項について」で確認してください。
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。

<p>プログラム参加費用</p> <p>※「3. 応募にあたっての確認事項について」及び別紙「共通編」も、必ず確認してください。</p>	<p>● 75万円程度（40名参加の場合）</p> <p>※下記奨学金の利用でご負担は実質62万円程度～となります。</p> <p>記載は40名参加を想定した4月現在時点の概算費用です。</p> <p>申込人数が募集人数より大きく下回った場合や、手配内容に変更が生じた場合など、プログラム参加費用に大きな変動がある場合は合格者ガイダンスにて修正した概算費用をご案内の上、改めて参加意思の確認をいたします。</p> <p>また、費用は催行時の為替レート、燃油サーチャージによる影響を受けますので、7月の渡航前ガイダンスにて確定費用を発表予定です。</p> <p>[参加費用に含まれるもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用 ・宿泊費 ・食費（ホームステイにて3食提供） ・カナダ電子渡航認証（eTA）代行申請費用 ・危機管理費用 など <p>[参加費用に含まれないもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・予防接種等費用（任意） ・個別に必要な場合の査証取得費用（日本国籍以外の場合等） ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など ・オプションのフィールドトリップや個別に行動をした場合の費用
<p>奨学金</p> <p>※別紙「共通編」も、必ず確認してください。</p>	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金（以下、チャレンジ奨学金）</p> <p>●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援（2023年度のみ）</p> <p>支給額・支給時期・支給方法等の詳細は別紙「共通編」を確認してください。</p>
<p>募集人数</p>	<p>40名</p>
<p>各種ガイダンス・講義</p>	<p>「2.スケジュール」を確認してください。</p>
<p>その他</p>	<p>※1 新型コロナウイルスの影響により滞在形態が変更となる場合があります。また、現地ではホームステイの需要がひっ迫しており、複数人で1部屋を共有したり、他大学の学生らが滞在したりしている場合があります。</p> <p>※2 他国からの留学生の割合は年度や状況に応じて変わります。クラスによっては日本人が多くを占める可能性もあります。</p> <p>※ 2019年度以前の入学生で、産業社会学部英語副専攻コース履修者は、本プログラム参加により取得する単位を当該の副専攻科目として、読み替えられる場合があります。詳細は合格者ガイダンスでお知らせします。</p> <p>尚、この取り扱いは2020年度以降の入学生は除きますので、ご注意ください。</p>

異文化理解セミナー クイーンズ大学

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	カナダ オンタリオ州 キングストン
派遣期間	2023年8月12日(土)~9月3日(日)

〈プログラム概要〉

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、各自のテーマについてレポートにまとめ、プレゼンテーションを行います。フィールドトリップも実施し、施設見学・地域社会との交流なども予定されています(新型コロナの影響により変更または中止となる可能性があります)。

■ 大学紹介

クイーンズ大学は、1841年に設立されたオンタリオ州キングストン市の公立大学です。カナダにある大学でトップレベルに位置し、豊富な研究実績を持つ研究大学としても定評があります。また、教育上の自由、権威、モラルと責任を重視するイギリス(スコットランド)の教育モデルを自大学のカリキュラムに反映させ、高水準の教育プログラムを提供しています。

■ 学びについて

英語学習に加え、フィールドトリップやアクティビティを通してカナダ社会や文化について理解を深めます。クイーンズ大学 Queen's School of English が提供する Canadian Academic Skills, English and Sustainability Program を履修し、他の国の留学生と共にリスニングとスピーキングに重点を置きつつ、カナダの文化や社会について学習します。SDGsの推進をテーマとした授業も提供されます。

滞在形態	ホームステイ ※1
引率教職員の有無	なし
授業クラスの編成	他の留学生(日本人含む)と合同で、レベル別にクラス編成 ※2
プログラム応募条件の有無	・学部学科・回生・入学年度の対象および併願・重複参加できないプログラムについては「3. 応募にあたっての確認事項について」を確認してください。 ※「5. 応募手続、選考基準について」も、必ず確認してください。
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目:2023年度夏集中科目IV(受講登録上限外) *成績評価・単位授与される科目名・単位数・授与分野は、応募前に「3. 応募にあたっての確認事項について」で確認してください。
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。

<p>プログラム参加費用</p> <p>※「3. 応募にあたっての確認事項について」および別紙「共通編」も、必ず確認してください。</p>	<p>● 75万円程度（30名参加の場合）</p> <p>※下記奨学金の利用でご負担は実質62万円程度～となります。</p> <p>記載は30名参加を想定した4月現在時点の概算費用です。</p> <p>申込人数が募集人数より大きく下回った場合や、手配内容に変更が生じた場合など、プログラム参加費用に大きな変動がある場合は合格者ガイダンスにて修正した概算費用をご案内の上、改めて参加意思の確認をいたします。</p> <p>また、費用は催行時の為替レート、燃油サーチャージによる影響を受けますので、7月の渡航前ガイダンスにて確定費用を発表予定です。</p> <p>[参加費用に含まれるもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用 ・宿泊費 ・食費（ホームステイにて3食提供） ・カナダ電子渡航認証（eTA）代行申請費用 ・危機管理費用 など <p>[参加費用に含まれないもの]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・予防接種等費用（任意） ・個別に必要な場合の査証取得費用（日本国籍以外の場合等） ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など ・オプションのフィールドトリップや個別に行動をした場合の費用
<p>奨学金</p> <p>※別紙「共通編」も、必ず確認してください。</p>	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金（以下、チャレンジ奨学金）</p> <p>●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援（2023年度のみ）</p> <p>支給額・支給時期・支給方法等の詳細は別紙「共通編」を確認してください。</p>
<p>募集人数</p>	<p>30名</p>
<p>各種ガイダンス・講義</p>	<p>「2.スケジュール」を確認してください。</p>
<p>その他</p>	<p>※1 新型コロナウイルスの影響により滞在形態が変更となる場合があります。また、現地ではホームステイの需要がひっ迫しており、複数人で1部屋を共有したり、他大学の学生らが滞在したりしている場合があります。</p> <p>※2 他国からの留学生の割合は年度や状況に応じて変わります。クラスによっては日本人が多くを占める可能性もあります。</p> <p>※ 2019年度以前の入学生で、産業社会学部英語副専攻コース履修者は、本プログラム参加により取得する単位を当該の副専攻科目として、読み替えられる場合があります。詳細は合格者ガイダンスでお知らせします。</p> <p>尚、この取り扱いは2020年度以降の入学生は除きますので、ご注意ください。</p>

異文化理解セミナー ニー・アン・ポリテクニク大学

留学の“ねらい”	グローバルな体験を通じ世界を知る
研修言語	英語
派遣先国・地域	シンガポール ブキティマ
派遣期間	2023年8月27日(日)~9月10日(日)

〈プログラム概要〉

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。派遣先大学において、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、各自のテーマについてレポートにまとめ、プレゼンテーションを行います。フィールドトリップも実施し、施設見学・地域社会との交流なども予定されています(新型コロナの影響により変更または中止となる可能性があります)。

■ 大学紹介

ニー・アン・ポリテクニクは1963年に設立されたポリテクニクです。ポリテクニクとは、実学(職業教育)において高度な専門知識を学ぶ高等教育機関です。当校はシンガポールにあるポリテクニク5校のうち2番目に歴史ある学校で、約15,600名の学生が通っています。学生のニーズに合わせた学部の開設、国際プログラムへの参加機会、Mobile E-learning など新しい学習環境の導入など、学びの支援に積極的に取り組んでいます。

■ 学びについて

シンガポールの経済・社会政治・文化的多様性について理解を深めることを目的としたプログラムです。授業は全て双方向参加型のメソッドを採用し、プレゼンテーションやペア・グループワークでの討論も実施します。講義ではシンガポールに関するテーマを設け、全てのプログラムを英語で実施します。午前中の講義で理解を深め、午後にはその講義に関連するフィールドトリップも行います。毎日最後の授業で一日を振り返ったミニレポートを作成し、毎週金曜日にはその週で学んだことを基にしたプレゼンテーションを行います。

【プレゼンテーション内容(2018年度参考)】

シンガポールの多民族・多宗教共生社会/シンガポールの中央積立金制度/シンガポールの医療など。

滞在形態	ホテル
引率教職員の有無	なし
授業クラスの編成	立命館大学学生のみで編成
プログラム応募条件の有無	・学部学科・回生・入学年度の対象および併願・重複参加できないプログラムについては「3. 応募にあたっての確認事項について」を確認してください。 ※「5. 応募手続、選考基準について」も、必ず確認してください。
プログラム期間中の学籍	留学期間中に学籍の異動はありません。
成績評価・単位取得	本学開講科目：2023 年度夏集中科目Ⅳ（受講登録上限外） *成績評価・単位授与される科目名・単位数・授与分野は、応募前に「3. 応募にあたっての確認事項について」で確認してください。
シラバス	manaba+R からシラバス検索してください。 ※キーワードに協定校名を入れるとヒットしやすくなります。
プログラム参加費用 ※「3. 応募にあたっての確認事項について」及び別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>● 45 万円～57 万円程度（10～20 名参加の場合） <u>※下記奨学金の利用でご負担は実質 34～44 万円程度となります。</u> 記載は 10 名～20 名参加を想定した 4 月現在の概算費用です。 参加者数に応じた概算費用を合格者ガイダンスにてご案内の上、改めて参加意思の確認をいたします。 また、費用は催行時の為替レート、燃油サーチャージによる影響を受けますので、7 月の渡航前ガイダンスにて確定費用を発表予定です。</p> <p>[参加費用に含まれるもの] ・航空運賃、空港税等の航空渡航に必要な諸費用、燃油サーチャージ費用 ・現地プログラム費用 ・宿泊費（朝食付） ・危機管理費用 など</p> <p>[参加費用に含まれないもの] ・海外旅行保険料 ・パスポート取得に係る費用 ・予防接種等費用（任意） ・個別に必要となる場合の査証取得費用（日本国籍以外の場合等） ・現地プログラム、フィールドワーク中に必要な個別の交通費・食費 など ・オプションのフィールドトリップや個別に行動をした場合の費用</p>
奨学金 ※別紙「共通編」も、必ず確認してください。	<p>●立命館大学海外留学チャレンジ奨学金（以下、チャレンジ奨学金） ●ポストコロナ期の海外留学を応援する緊急経済支援（2023 年度のみ） 支給額・支給時期・支給方法等の詳細は別紙「共通編」を確認してください。</p>
募集人数	20 名
各種ガイダンス・講義	「2.スケジュール」を確認してください。
その他	※ 2019 年度以前の入学生で、産業社会学部英語副専攻コース履修者は、本プログラム参加により取得する単位を当該の副専攻科目として、読み替えられる場合があります。詳細は合格者ガイダンスでお知らせします。 尚、この取り扱いは2020 年度以降の入学生は除きますので、ご注意ください。

5. 応募手続、選考基準について

応募方法

(1) 応募書類のオンライン受付について

「1. 応募方法・応募期間・問い合わせ先」記載の URL (または QR コード) から、ご応募ください。

本プログラムは、**先着順で応募を受付するため、本募集要項記載の複数コースへの応募はできません。**

応募にあたっては、下記事項に注意してください。

注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・応募フォームにアクセスする際に、RAINBOW-ID とパスワードが必要です。 ・応募は1回限りとなりますので、応募後の取り消し、修正は出来ません。 必要事項に不備がないか、応募前に必ず確認してください。 ・いかなる理由があっても、応募期間以外での応募は一切受け付けません。 オンラインの不具合などが理由で応募が遅れた場合でも期限後の受付はいたしませんので、十分注意してください。 ・最終日はアクセスが集中する可能性がありますので、時間に余裕をもって、応募するようにしてください。 ・パソコンの利用を推奨します。mac の場合は、Safari ではなく Chrome を利用してください。 ・他の海外留学プログラムへの参加については、「3. 応募にあたっての確認事項について」にて確認してください。 ・応募完了次第、学内メールに応募受付完了メールが届きますので、必ずご確認ください。メールが届いていない場合は受付が完了していません。 万が一、締切までに書類提出を行ったにもかかわらず、メールが届いていない場合は、以下の期日までに必ず留学サポートデスクにご連絡ください。 いかなる事情であっても、それ以降の問い合わせは一切受け付けません。 <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">応募受付完了メール未着の問い合わせ期日: 2023 年 5 月 9 日 (火) 17:30</p>
------	---

(2) オンライン応募の推奨環境について

CAMPUS WEB の推奨環境以外での端末や OS やブラウザ(LINE ブラウザなど)を使用するとエラーが発生する場合があります。推奨環境は[こちら](#)から確認してください。QR コードは以下となります。



(3) 応募書類について

応募に必要な書類は、特にありません。

※立命館・昭和ポストプログラムのみ (1) フォーカスグループ、(2) オプショナルツアーの参加申込を選択してください。

すでにパスポート(必要な有効期限を満たすもの)を保持している方は、オンライン出願時にパスポートのコピー(顔写真のあるページ<見開き>)を提出してください。詳細は、後述の パスポートについて を確認してください。

なお、出願時にパスポートを取得していなくてもプログラムには応募できますが、必ず合格者ガイダンスまでに取得してください。

応募書類データは任意のデータ名で構いません。

書類名	備考
パスポートのコピー	応募時、保持者のみ

●立命館・昭和ボストンプログラムのみ

<p>(1) フォーカスグループ ※第1希望～第3希望までを選択してください。 ※昭和ボストンにて他大学参加者を含めて、コースを決定されますので、必ずしも希望されるコースが確約されるわけではありません。</p>	<p>選択コースについて、以下8コースから希望するコースを第1希望～第3希望を選択してください。 (第1希望および第2希望は必須、第3希望は任意)</p> <p>①アメリカ文化 ②アメリカン・ビジネス ③ミュージアム&アート・コレクションズ ④心理学 ⑤ホスピタリティ ⑥フードマネジメント ⑦アメリカン・メディア ⑧ボランティア</p>
<p>(2) オプショナルツアー ※①～③について全て回答してください。</p>	<p>①プリマス ※最終申込は現地到着後となります。現時点での希望を選択してください。 参加を希望する・参加しない ②セイラム ※最終申込は現地到着後となります。現時点での希望を選択してください。 参加を希望する・参加しない ③NY ※申込時以降の変更は受け付けられません。 参加する・参加しない</p>

パスポートについて

●パスポートの提出について

- ・パスポートを既に保持している方は、出願時に「オンライン応募フォーム」からデータを提出してください。
- ・パスポートのコピーは、顔写真のあるページ<見開き>を提出してください。
その際、名前などの文字や顔写真が分かる大きさであることを確認してください。文字が読み取れない場合は、再提出していただきます。
- ・複数の国籍を有する方で、①今回の留学プログラムで渡航する国で生まれた方、②今回の留学プログラムで渡航する国の国籍がある方については、あらかじめ留学サポートデスク宛にご連絡ください。

(1) パスポートコピー提出期限

1) パスポート取得済の方

渡航にあたり必要な有効期間満了日(下記(2)を参照)を確認してください。

現在保持しているパスポートが渡航にあたり必要な有効期間満了日を満たしている方は、オンライン出願時にパスポートコピーを提出してください。

現在保持しているパスポートが渡航にあたり必要な有効期間満了日の要件を満たしていない方は、速やかに更新手続き(切替申請)をおこない、更新したパスポートのコピーを下記提出時期までに提出してください。

また、国によっては入国時にパスポートの未使用査証欄ページが見開き 2 ページ以上必要となります。未使用ページが少なくなっている場合も、速やかに更新手続きもしくはページの追加手続き(増補申請)をおこなってください。

2) パスポート未取得の方

合否に関わらず速やかに取得し、遅くとも合格者ガイダンスにてパスポートコピーを提出してください。提出方法は合格発表時にお知らせします。

新規でパスポートを取得する際は戸籍謄本等の書類が必要となります。早めに取り寄せるようにしてください。申請から取得まで1~2週間程度時間がかかります。

※パスポートを未取得でもプログラムには応募できます。

パスポートの取得状況	提出時期
必要な有効期間満了日を満たすパスポートをすでに保持している場合	オンライン出願時に提出
パスポートを保持しているが必要な有効期間満了日を満たしていない場合	合格者ガイダンス までに提出
応募時点でパスポート未取得の場合	

(2) パスポートの有効期間満了日

1) 各プログラムの参加にあたり、自身のパスポートの有効期間満了日が渡航先国の必要残存有効期間を満たしている必要があります。現在すでにパスポートを所有されている方も、パスポートの有効期間満了日がプログラムの条件に合っているか再度確認のうえ、応募してください。

※渡航期間がパスポートの有効期間満了日までであっても、渡航可能とは限りません。

2) パスポート残存有効期間の要件は、予告なく変更されることがあります。また、プログラムスケジュールの変更等により、必要な有効期間満了日が当初の予定よりも先の日になる場合があります。残存有効期間が6カ月未満の場合には、更新をお願いします。ただし、更新はビザ(査証)申請までに必ず行ってください。ビザ(査証)申請後の更新は認めません。また、乗継地により、パスポート残存有効期間の条件が異なる場合もあります。

プログラム名・コース名		必要な有効期間満了日
Global Fieldwork Project	ホーチミン市人文社会科学大学	2024年3月中旬
	ハノイ貿易大学	2024年3月下旬
	マレーシア科学大学	2024年3月中旬
	パンニャサ大学	2024年3月下旬
	チュラロンコン大学	2024年3月中旬
	チェンマイ大学	2024年3月中旬
立命館・昭和ボストン「文化・社会調査」プログラム		2023年11月中旬
異文化理解 セミナー	アラバマ大学	2023年11月下旬
	サイモンフレーザー大学	2023年9月中旬
	クイーンズ大学	2023年9月中旬
	ニー・アン・ポリテクニーク	2024年3月上旬

外国人留学生の方について

外国人留学生の方は、必ず自身の在留資格を確認の上、出発前・プログラム渡航期間中・帰国後等に必要の手続きを確認してください。なお、留学受入国の判断等により、ビザが取得できず辞退に至った場合、その時点までに要した費用は自己負担となります。

過去の事例として、ビザ取得の目処が経たずやむを得ず辞退に至ったケースが数件ありましたので、プログラム応募前に事前に相談いただくことを推奨致します。

選考基準

先着順での受付となります。

*複数コースへ応募した場合や、特に「3. 応募にあたっての確認事項について」、別紙「共通編」内に記載の注意事項に抵触する場合は、参加資格を失い、応募取り消しとなりますので、ご注意ください。